

4. 北海道てんかん地域診療連携体制整備事業 2025 年度活動報告

札幌医科大学 医学部脳神経外科学講座
三國 信啓

北海道での整備事業は 2019 年 12 月に行政（北海道）とてんかん診療拠点として選定された札幌医科大学付属病院との間で、協定書が取り交わされた。これに沿って、てんかん治療医療連携設置要綱を設置し、2020 年 3 月 3 日から施行している。その後北海道では、COVID19 緊急事態宣言が全国的に先駆け発令され、その後保健所や行政はその対応に追われ、予定された道内各地保健所への周知や講演会など教育活動、相談事業は制限された。協議会を開催し、地域診療施設へのポスター送付、てんかん学会地方会や診療連携に関する WEB 開催研究会、医師会における紹介という形で本事業の周知を行った。第 7 次および第 8 次医療計画にも参画し、てんかん地域診療連携体制整備事業に係る二次診療医療機関（56 施設）および三次診療医療機関（札幌医科大学附属病院、北海道大学病院、旭川医科大学病院、中村記念病院の 4 施設）リストを作成し北海道庁の HP (<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/tenkanhp.html>) にて公表した。また、相談窓口として公益社団法人日本てんかん協会北海道支部の参画を得た。1 次施設との連携のため、道内てんかん診療医師および保健所を対象としたアンケートを行った。2026 年 3 月 28, 29 日には札幌で全国てんかんセンター協議会を開催し、本事業についてのシンポジウムを予定している。

てんかん治療医療連携協議会 構成員



区分	所属		職・氏名
医師	札幌医科大学	脳神経外科	教授 三國 信啓
	北海道大学	脳神経内科	教授 矢部 一郎
	旭川医科大学	小児科	教授 高橋 悟
	中村記念病院	脳神経内科	溝淵 雅広
	社会医療法人 元生会 森山病院		心療内科・さいめん外来総長 千葉 茂
	マロニエ通クリニック		院長 越智 さと子
	札幌医科大学	脳神経外科	講師 江夏 怜
北海道	障がい者保健福祉課		医療参事 儀岡 咲千江
			課長補佐 柏木 博樹
			主査（相談支援） 土田 奈美
道立精神保健福祉センター	道立精神保健福祉センター		所長 岡崎 大介
道立保健所	（別途依頼）		
てんかん患者等			梅本 里美
			萩原 貴子
事務局	医事経営管理部医事経営課		副課長 木村 哲晃
			係長 戸澤 涼
			主事 佛山 結花